

# 農林水産商工常任委員会提出資料

(平成28年4月21日)

項目	ページ
3 農研機構ナシ育種研究鳥取拠点（仮称）の設置について 【とっとり農業戦略課、園芸試験場】 .....	1

農 林 水 産 部

3  
1

3  
V

## 農研機構ナシ育種研究鳥取拠点（仮称）の設置について

平成28年4月21日  
とっとり農業戦略課  
園芸試験場

政府関係機関の地方移転に関し、本県から提案を行っていた国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構果樹茶業研究部門（旧果樹研究所であり、以下「果樹研」という。）の一部機能移転について、平成28年3月22日、まち・ひと・しごと創生本部会議で移転基本方針が決定しました。今後、移転推進に向け準備を進めます。

### 1. 果樹研の移転基本方針

県園芸試験場内に果樹研「梨育種研究鳥取拠点（仮称であり、以下「鳥取拠点」という。）」が新設される旨決定した。（H28.3.22 まち・ひと・しごと創生本部決定／別添参照）

#### 《「梨育種研究鳥取拠点（仮称）」の概要》

場 所	県園芸試験場（本場内）
施 設	以下施設を無償貸与（既存施設の活用） （圃場）県園試の圃場（20a程度を想定） （執務室）県園試の研究室
研究内容	梨育種
研究員配置	出張派遣による滞在（随時短期滞在する形であり、常駐ではない）
開所時期	平成29年4月（予定）

### 2. 移転推進に向けた準備体制

鳥取拠点における研究内容を検討するとともに、移転作業を円滑に進めるため、以下検討会議を設置した。

#### (1) 「とっとり梨育種研究連携会議」（第一回会議を4月20日開催）

鳥取拠点における具体的な研究内容を検討する。

（会議メンバー）果樹研、農林水産部、鳥取大学、J A、北栄町 等

（検討課題）梨新品種の育種目標、研究スケジュール、品種育成のための交配組み合わせ 等

#### 《4月20日会議における検討内容》

研究内容	○当面、以下特性のある新品種育成を目指すこと ・盆前出荷を視野に入れた極早生品種（併せて黒星病への抵抗性を有するもの）
圃場整備	○鳥取拠点活用予定圃場の環境整備を進めること ・圃場内への果樹棚及び灌水施設の整備 等

#### (2) 「果樹研」移転推進特設チーム（第一回会議を3月30日開催）

来春の鳥取拠点新設に向け、受入に必要となる準備作業を進める。

（チーム編成）[チーム長] 統轄監 [副チーム長] 農林水産部長

[構成所属] 農林水産部、市場開拓局、商工労働部、教育委員会、総務部 等

（検討課題）産地課題の整理、育種品種の産地普及、知的財産管理、鳥取拠点の利活用 等

→今後、上記検討会議を定期開催し、来春の鳥取拠点新設に向けた準備・検討を進めていく。

